

シバ-浜松

令和6年

1月

第122号

題字：鶴見寿雅子会員(浜北事務所)

写真：「波紋アート」 余吾国雄会員(浜松事務所)



目次

- 新春のごあいさつ…………… P.2
- センターの事務所再編について …… P.3
- 職場訪問…………… P.4
- 会員のひろば…………… P.5
- 安全就業推進員…………… P.6



新春のごあいさつ

理事長 安間 みち子

新年あけましておめでとうございます。

新春の光を受けて良き年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年来、浜松市シルバー人材センターの事業運営にご理解、ご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

本年は、「第5次5ヶ年計画(令和4～8年度)」の3年目を迎えます。計画のスローガンである「シルバーパワーで地域に元気と活力を」を実現するべく、重要課題である「会員の増強と育成」、「安全就業の推進」、「就業の場の確保」をさらに推進し、地域に貢献できるセンターを目指して参ります。今後とも会員皆さまのご支援、ご高配を賜りますようお願い申し上げます。

本年が会員の皆さまとセンターにとって素晴らしい年になりますよう心からお祈りいたします。



謹賀新年

私たちもシルバー人材センター事業に協賛しています

賛助会員 (順不同)

- ・浜松商工会議所
- ・NRI社会情報システム 株式会社
- ・浜松市老人クラブ連合会
- ・三富印刷 株式会社
- ・浜松磐田信用金庫 本店営業部
- ・杉森印刷 株式会社
- ・株式会社 浜松山福
- ・株式会社 セレクト
- ・連合静岡 浜松地域協議会
- ・株式会社 ビーム
- ・杉山メディアサポート 株式会社
- ・丸大食品 株式会社 名古屋営業所
- ・株式会社 イトーシンミュージック
- ・三ヶ日町農業協同組合
- ・ソフトプラン工業 株式会社
- ・株式会社 AZUDアポスト

- ・株式会社 静岡銀行 浜松営業部
- ・スタジオ・アール
- ・浜松環境維持管理 株式会社
- ・公益財団法人 浜松・浜名湖ツーリズムビューロー
- ・株式会社 アーシス
- ・アスビルドグループ 株式会社
- ・アマノ 株式会社 細江事業所
- ・株式会社 市川保険サービス
- ・龍山森林組合
- ・良い広告 株式会社
- ・株式会社 青柳
- ・株式会社 静岡オリコミ
- ・株式会社 中野町チップ
- ・株式会社 サンワールド社
- ・東海電子印刷 株式会社
- ・有限会社 アイエヌジー



センターの事務所再編について

2024(令和6)年1月1日からの浜松市の行政区の再編に伴い、浜松市シルバー人材センターの各事務所の名称、担当地区も変更となります。

なお、再編時期につきましては、行政区とは異なり、**2024(令和6)年4月1日**からとなります。

浜松市の区再編の概要について

	2023(令和5)年12月31日まで	2024(令和6)年1月1日から
行政区	中区	⇒ 中央区
	東区	
	西区	
	南区	
	北区(三方原地区*)	
	北区(三方原地区*以外)	⇒ 浜名区
	浜北区	
	天竜区	⇒ 天竜区(区域の変更なし)

各事務所の名称について

2024(令和6)年3月31日まで	2024(令和6)年4月1日から
浜松事務所	⇒ 浜松中央事務所
浜北事務所	⇒ 浜名事務所
北区支所	⇒ 湖北支所
天竜事務所	⇒ 天竜事務所(変更なし)
佐久間連絡所	⇒ 佐久間連絡所(変更なし)

各事務所の担当地区について

事務所	担当地区
浜松中央事務所	中央区
浜名事務所	浜名区(旧北区を除く)
湖北支所	旧北区(三方原地区を除く)
天竜事務所	天竜区(変更なし)
佐久間連絡所	佐久間町、水窪町(変更なし)

※三方原地区：初生町、三方原町、東三方町、豊岡町、三幸町、大原町、根洗町



沿道花壇管理業務を取材

北区支所では引佐地区の「沿道花壇管理業務」を請け負っており、そのうち通称「やづ」と呼ばれる場所の作業を今回職場訪問しました。ここでは基本的に5名(加藤一彦さん、河合信吉さん、河合美枝子さん、松下忍さん、河村富成さん)のみなさんが就業しており、草刈りをはじめいろいろな作業をしていました。

1.作業内容等は？

地元の花の会のみなさんが植えた花の手入れ(花がら摘み、水やり)や生垣の刈り込み、草取り、草刈り、肥料やりも行っています。

花の水やりは天候を見ながら作業を行います。

基本的に5名で作業していますが、草取りなど作業が多いときは他の会員が助っ人で就業する時もあります。

2.作業する際に気を付けていることは？

草刈り作業では、道路に近い場所は早朝8時前までの交通量が少ない時間帯に充電式の刈払機で行っています。充電式で行う理由は、エンジン式に比べて音が小さいので近隣のみなさんへの配慮のためです。

また、作業中の飛び石による事故を防ぐため、作業場所に応じて「無双ツインブレード」と呼ばれる2枚刃の刈払機を使用しています。「無双ツインブレード」は、通常の刈払機に比べ、飛び石が少ないとされている機械です。

3.作業する上での気持ちは？

ここは明治時代に、浜松と引佐を結ぶ細い街道の峠を切り開いた「切通し」と呼ばれる場所で、【直虎の里】井伊谷の入り口になり、新東名高速道路や三遠南信自動車道につながる国道257号沿いのきれいなトイレを備えたドライバーさんの休憩地です。

作業中に、車から降りてきて声をかけてもらうこともあり、きれいな花を見て少しでも運転や車中の疲れが取れればと思っています。



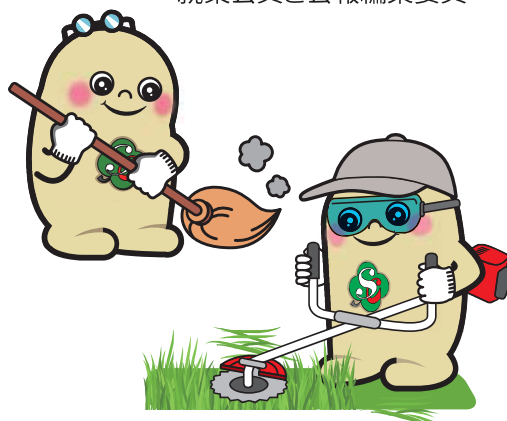
花壇がきれいになって「癒しの空間」となりました♪



就業会員と会報編集委員

早朝より作業しているとのことでしたが、8月のお盆過ぎの大変暑い日が続く中、みなさん熱中症に気を付けながら作業していました。浜松市街から引佐町井伊谷へ向かう時、左手にいつも手入れが行き届いたきれいな花が咲いているこの場所は、加藤さんをはじめとする就業会員の方々のこうした思いがあつてのことだと感じました。

取材：会報編集委員 内山武彦、齋藤富男



会員の ひろば

趣味紹介

～会員インタビュー～

よこ
浜松事務所 余吾 国雄 会員



《会員の紹介・趣味は?》

余吾会員は、植木剪定作業に従事し13年となります。現在は植木班で西区ブロック長として、日々ご活躍しています。

今回は、写真を趣味にしていると聞きし、インタビューさせていただきました。

《始めたきっかけは?》

子供が生まれ、可愛くて撮り始めました。自分の子供は無警戒で表情が豊かで非常に良かったのですが、大きくなるにつれ嫌がられたため、一時的にやめました。しかし、会社を定年になり時間が出来また撮り始めました。

もともと写真を撮るのが好きではと自分では思いました。

7～8年前に中日新聞{私のアングル}で“空中遊泳”と“デジタルカマキリ”の作品が、優秀賞になり全国版で掲載され、写真にはまる大きなきっかけになりました。

《写真を撮るのに心がけていることは?》

写真は技術力50%残りの50%は偶然のチャンスと考えています。常日頃、感性を磨きアンテナを立て、チャンスを見逃さないことが大切だと思います。また、撮影現場へ行けば予想外のチャンスがあります。

撮りたいものにはしっかりピントを合わせることが重要。目には表情があります。目にしっかりと焦点を合わせます。カマキリやバッタもそうです。

写真は感性と全体感が重要です。それは植木剪定も同じです。庭木の全体と個々の木をバランスよく剪定することで見栄えがよい庭になります。

傑作写真を撮った時どうやって撮ったの?と聞かれると気分最高です。

《写真を撮るのに大変なことは?》

天候の悪い時にカメラが濡れることや、レンズに水滴がつくことです。

やはり高齢者になり機材が重たくなってきました。

《これからの夢は?》

写真が趣味の会員と楽しく共有できたらと思います。

将来的に写真の個展を開きたいと考えています。



空中遊泳



デジタルカマキリ

今日も一日ご安全に!! 安全就業推進員

1.安全就業推進員の業務について

令和4年7月に当センターに2名の「安全就業推進員」が設置され1年5か月になります。

「安全就業推進員」は、就業中の事故を未然に防ぐために主に植木剪定や機械刈り除草などの作業現場に出向く「安全パトロール」をはじめ、賠償事故が発生した時の原因と防止を目的とした事故面談、安全な機械器具の導入の検討、安全講習会の開催などを主な業務としています。

特に、安全パトロールで作業現場に出向いた際には、写真撮影とパトロールチェック表をもとに評価を行い、危ないと判断される場合はその場で注意を促し、評価の結果を隔月で開催される安全管理委員会で報告をさせていただきます。

安全パトロールを行っているのは、安全就業推進員に加え、植木や除草について知識と経験が豊富な会員に安全パトロール員として同行をお願いしています。

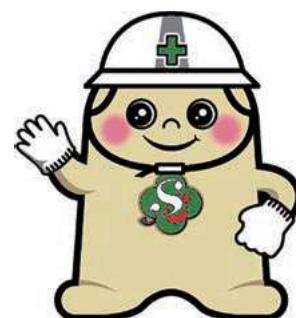
さらに、安全管理委員会の委員、事務局長、各事務所長なども随時同行していただいております。パトロールチェック表のチェック項目は23項目程度あり評価の主な内容は表のとおりです。



	チェック項目
作業前準備	会員の健康状態、作業にあった服装保護具の装着、作業前の事前確認、使用器具の点検確認、安全就業チェック表の記載、作業現場付近の車両の移動等々
作業中	作業表示、適正な人員配置、適度な休憩と水分補給、使用器具の整頓、作業者間の間隔と連携、飛散防止ネットの適正な使用、斜面での除草方法、脚立の安全な使用方法等々
特記事項	指導事項や気づいた点など

「会員の心得」にありますように「安全はすべてに優先する」を基本に、賠償傷害事故ゼロを目指してラグビー日本代表ではありませんが、「Our Team」で浜松市シルバー人材センター一丸となって頑張りましょう。

安全パトロールで出向いた際には、今後ともご協力をお願いいたします。



2.事故の状況 4月から11月まで(12/1現在)

傷害事故

事故内容	件数
転倒	13
ハチ・毛虫刺傷	10
自転車転倒	2
交通事故	4
その他	7
計	36



傷害事故**36件**のうち転倒によるものが**13件**で半数近くを占めています。転倒は骨折、脱臼など重傷となるケースが多く、療養も長期化する傾向があり注意が必要です。転倒しないよう日頃から軽い体操などで健康維持に努め、時間に余裕を持って落ち着いて作業するよう心がけてください。

賠償事故

業務内容	件数
除草(機械刈り)	13
カート回収	1
その他	1
計	15



賠償事故**15件**のうち**13件**が除草(機械刈り)でそのうち**12件**が飛び石によるものです。飛び石事故は、駐車車両の窓ガラスの破損が多く、中には賠償額が数十万円を超えるものもあります。作業現場付近に車両があれば所有者に移動をお願いし、移動を確認した上で作業を行うなどの慎重な対応をお願いします。

3.ヘルメットの着用について

当センター内でも就業場所への行き帰りの際に自転車での傷害事故が**2件**起きています。幸い**2件**ともヘルメットを着用していたので、頭部には大怪我はありませんでした。就業に関わらず自転車を利用する際はご自分のためにもヘルメットを着用しましょう。



事務局だより

作品募集中

絵画・手芸・写真など、会員の皆さまの趣味の作品を掲載させていただきます。

作品掲載を希望される方は、所属事務所にご連絡をお願いします。

会員の「声」募集中

会員の皆さまから、会報へ掲載する記事を募集します。

- 会報を読んだ感想
- 旅行などの体験記
- 日頃思っていることなど、
テーマは自由。

所属事務所にご連絡をお願いします。

会員の現状

令和5年12月1日現在	
浜松事務所	2,581名
浜北事務所	1,317名
天竜事務所	476名
合計	4,374名

ボランティア活動を実施しました。 (天竜事務所)

令和5年10月19日(木)に船明ダム運動公園の除草作業、令和5年10月24日(火)に水窪総合グラウンドの植木剪定作業、栃の木公園の除草作業を行いました。

合計58名の会員の方に参加していただき、大変綺麗になりました。

参加された会員の皆さま、ありがとうございました。



第43回浜北ふれあい広場に出展しました。 (浜北事務所)

令和5年11月12日(日)、サーラグリーンアリーナ(浜北総合体育館)で開催された社会福祉法人浜松市社会福祉協議会主催の第43回浜北ふれあい広場に出展しました。

当センターのコーナーでは、有志の会員さんたちが制作した「フェルト飾り」や「干支ストラップ」、「巾着袋」など多くの種類の小物を販売し、センターのPR活動を行いました。



編集後記

一年の計は元旦にありとよく言われます。これまでに私も幾度かその決意をしたこともありましたが続けることができず、三日坊主に終わるのが常でした。そしていつしか計を立てることもしなくなりました。

高齢になるにつれ、何かにチャレンジすることに臆病になりがちです。今年は三日坊主でもいいのでいろいろなことに挑戦してみようかと思えます。三日坊主でも一年繰り返せば100以上のことにチャレンジできるのですから!

さて年も改まり、今年の干支は辰(たつ)ですね。十二支の中では辰だけが架空の動物であり、なぜ一匹だけが?と、あらぬ疑問を持つたりもしますが、古来より竜は大空へ駆け上っていくイメージがあり、勇壮でめでたいモチーフでもあります。

本年が会員の皆さまにとり、めでたく幸多き一年になりますように。

会報編集委員 西根 進



令和6年(2024年)1月

発行:

公益社団法人 浜松市シルバー人材センター
〒432-8023 浜松市中央区鴨江三丁目1-10

ホームページ

<https://hamamatu-sjc.com/>

スマートフォン等で読み込んでください。

